

## ソフトウェア技法: 補足 3 (emacs ユーザ以外へ)

亀山幸義 (筑波大学情報科学類)

この授業では、emacs で tuareg モード (あるいはガリグ先生の資料にある ocaml モード) を使うことを推奨してきたが、emacs ユーザでない人はどうしたらよいだろうか。

emacs ユーザでなくて、端末ソフト (iterm など) から ocaml を使っている人は、(tuareg ほど便利ではないが) 以下のようにすると、ちょっと良い。

```
(* 端末ソフトのシェルから *)  
rlwrap ocaml  
#
```

こうすると、「上向き矢印」を何度か押すと、過去に入力した式がづぎづぎと出現する。そこで、1度入力した式とまったく同一の式を再度入力したいときは、「上向き矢印」を何度か押して、再度入力したい式になったときに、enter を押すと、入力される。

これによって、たとえば、`#use "myprogram.ml";;` のように、何度もタイプしないといけない式が、簡単に入力できて、とても便利である。

rlwrap は OCaml 専用ではなく、一般的なソフトなので、このほかにもおそらく機能があるはずだが、そのあたりは自分で調べてほしい。